



学ぼう 語ろう つながろう

今回の学習会の事前申し込みは不要です。 ※ 参加は無料です。

小郡市では、教育委員会主催で「不登校を考える学習会」を行っています。不登校の子どもをもつ保護者の方々に企画から加わってもらい、学習会の内容を一緒に考えています。不登校の子どもたちをまわりの大人がどのように見守ればいいのかといった視点を大切にしながら、悩みを共有し、子どもと保護者がほっとして元気になっていくといいなと思います。どなたでも参加できる学習会です。

※ 当日は**マスクの着用**をお願い致します。また、発熱がある方の参加はご遠慮ください。

講師：不登校生保護者の会「ぼちぼちの会」代表

きむら もとや
木村 素也 さん



木村素也さんは、元能古中学校の校長先生で、福岡市で38年にわたり教員生活を送られました。その間に立ち上げた『不登校支援の親の会』の活動を現在もサポートし続けておられます。

「学校にどうしても通えないなら、それでいいのだよ。その先のことを考えよう」と寄り添い、そのとき一番困っている生徒や保護者に関わってこられました。

退職から6年あまりが経過した現在も、不登校の当事者や保護者の相談を受けておられます。

第2回学習会 12月12日(土) 14:00～ テーマ:不登校支援の輪を広げよう

受付は13:30～

【お話の内容について】

新型コロナウイルス感染症による休校やそれに伴う教育現場での対応 および 授業時間の確保や教育内容・日程の変更など、教師や子ども・保護者も振り回されているように感じます。こんな時だからこそ、学校の中で何かしらの困り感を持ったり、理由をはっきりわからないが登校することができなくなったり、集団が苦手になったりして、どうしていいかわからないなどの不安感の解消について具体的に考えてみたいと思います。

たくさん子どもたちが学校に通いだした今、行きたくても行けない子どもたちに対する同調圧力の目をどのように感じているのでしょうか。リモート授業や学校行事など、例年と異なったコロナ下の学校生活を経験した今だからこそ見えてくるものがあると思います。もう一度、「学校のありかた」も含めて考えてみるのいいのではないのでしょうか。

会 場：小郡市人権教育啓発センター 大集会室

(小郡郵便局南側 小郡市小郡296) 会場TEL: 0942-80-1080 (直通)

問い合わせ先

主催:小郡市教育委員会 人権・同和教育課

Tel: 0942-72-2111 FAX: 0942-72-2132

